

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 7 月 12 日 (2007.7.12)

【公開番号】特開 2005-336132 (P2005-336132A)

【公開日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)

【年通号数】公開・登録公報 2005-048

【出願番号】特願 2004-160105 (P2004-160105)

【国際特許分類】

A 6 1 K 36/899 (2006.01)

A 6 1 K 8/96 (2006.01)

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 K 36/06 (2006.01)

A 6 1 P 17/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 35/78 U

A 6 1 K 7/00 K

A 6 1 K 7/48

A 6 1 K 35/70

A 6 1 K 35/72

A 6 1 P 17/16

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 28 日 (2007.5.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

米の粉碎物を有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用真皮健全化剤。

【請求項 2】

米の抽出物を有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用真皮健全化剤。

【請求項 3】

米の加水物を酵素分解または麹を作用させたものを有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用真皮健全化剤。

【請求項 4】

米を抽出するに当たり、その抽出前、抽出と同時または抽出後に酵素分解または麹を作用させたものを有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用真皮健全化剤。

【請求項 5】

米の抽出物あるいは酵素分解または麹を作用させたものに、アルコール発酵あるいは有機酸発酵を行ったものを有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用真皮健全化剤。

【請求項 6】

表皮健全化作用を有する、請求項 1～5 のいずれか一項記載の経口用真皮健全化剤。

【請求項 7】

表皮健全化作用が皮膚水分保持能改善を含む、請求項 6 記載の経口用真皮健全化剤。

【請求項 8】

米の粉碎物を有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用皮膚水分保持能改善剤。

【請求項 9】

米の抽出物を有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用皮膚水分保持能改善剤。

【請求項 10】

米の加水物を酵素分解または麹を作用させたものを有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用皮膚水分保持能改善剤。

【請求項 11】

米を抽出するに当たり、その抽出前、抽出と同時にまたは抽出後に酵素分解または麹を作用させたものを有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用皮膚水分保持能改善剤。

【請求項 12】

米の抽出物あるいは酵素分解または麹を作用させたものに、アルコール発酵あるいは有機酸発酵を行ったものを有効成分として含有する、医薬品又は医薬部外品としての経口用皮膚水分保持能改善剤。